

NOW 市政の動き・自分史

city government now
一宮市政報告新聞
一宮市議会議員 岡本将嗣

一宮市議会
12月定例会
11月29日開会、12月20日閉会



一宮市議会議員
岡本将嗣

12月定例会 開会

新型コロナウイルス感染症は、第5波が始まって以降、新規感染者、重症者ともに全国的に少ない状況が続いております。しかし、海外の状況を見ると感染症の猛威は衰えておらず、日本国内においても第6波の感染拡大が懸念されております。国においては、新たな内閣のもと、疲弊している経済の再生に向け大型の経済対策の実施が打ち出されております。市としましても、引き続き、感染症対策、経済対策ともに、しっかりと取り組んでまいります。

12月補正予算・規模

補正予算では、国の臨時交付金などを活用した新型コロナウイルス感染症対策などに係る追加経費や緊急性の高いものの増額以外は、決

算見込みや、契約差金などによる減額補正が多く占めております。

まずは、経済対策の主なものとして、感染症の影響で大きく売り上げが減少した中小の事業者を支援するため、光熱水費や家賃などの一部を支援する事業費を計上しました。感染症対策では、ワクチンの3回目接種を実施するための経費や接種証明書の発行に要する経費の増額、また感染拡大の第6波に備え、保健所における感染者対応などの経費の増額を計上しました。



12月 定例市議会

感染症関連以外では、自転車のヘルメット着用が努力義務となったことでヘルメット購入補助の申請が増えておりますので、補助金の増

額を計上しました。

加えて、市の税収については、当初の想定ほど落ち込みもないと見込まれることから、今後の財政需要に備えて、財政調整基金に25億円を積み立てる予算を計上しました。それらの結果、補正予算の規模は、一般会計で増額 38億3,153万円、特別会計で減額 1億4,230万6千円、企業会計で増額10億1,460万9千円、全会計では増額、47億3,83万3千円の補正となりました。

9月定例会 単行議案の主なもの

条例の一部改正案件では、障害福祉サービスなどの事業者に虐待防止の措置を義務付けるために「一宮市指定障害福祉サービスの事業等の設備、運営等に関する基準等を定める条例及び一宮市指定通所支援の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例」を改正。

また、出産時の医療保障制度の見直しにより、出産育児一時金の加算額は引き下げとなりますが、少子化対策の重要性を鑑み、基準額を増額して出産育児一時金の総支給額を現状と同額とするため、「一宮市国民健康保険条例」を改正。

条例案のほかに、小中学校が臨時休校となった場合に、子どもが家庭で学べるオンライン学習を実現するため、ノートパソコン1,680台などを購入する売買契約の締結をしました。



持ち手・クッション付きPCケース

なお追加提案として、家庭でのオンライン学習を行う際のパソコンを持ち運び時に使用する「持ち手・クッション付きPCケース」の売買契約の締結。任期満了及び辞任に伴う教育委員会委員、公平委員会委員及び固定資産評価審査委員会委員の人事同意案件、並びに人権擁護委員の推薦諮問案件すべて同意議決いたしました。

また、新聞やテレビなど報道でご存じかと思いますが、18歳以下の

経験を
力に変えて
有言実行



岡本 将嗣

MASASHI OKAMOTO



このニュースは、日常の議員活動や議会・市政の報告を目的として、話題となっている情報等をピックアップし、不定期に発行するものです。

発行所：岡本まさし事務所
住所：一宮市松降1-8-5
連絡先：0586-85-8034

HP <http://masashi-okamoto.com>

お子さんのいる家庭にお子さん1人あたり10万円の現金給付。市としても、子育て世帯のみならず一刻も早く支給するために、これに係る予算措置を専決処分しました。今月27日に振り込み致します。

また、所得制限による支給されない家庭において、児童手当における特別給付の受給者(国の子育て臨時給付金・対象外)への市独自給付を考えっております。

常任委員会報告

●総務委員会

自転車ヘルメット購入補助金に
 関し、申込件数が急激に増えた理由は何かとの質疑。これに対し当局より7月にこの助成制度を開始して以来、月100件ほどで推移していたが、10月に入り、850件ほどに急増した。これは、ヘルメット着用の努力義務化が、10月1日から施行されたことが要因と思われるとの答弁。申請期限の令和4年2月28日までに補助金の申請ができないという声が殺到、県も市も引き続き来年度も検討するとの答弁。

●福祉健康委員会

新型コロナウイルスワクチン接種に関し、前回のワクチン接種の際は接種の予約が取りにくい状況だ

ったが、3回目の接種については何か対策はあるのかとの質疑に、今回の接種対象者は、2回目接種後、原則8か月を経過した方が対象になり、接種券も経過した方から月ごとに送付することになるため、対象者が一度に増えることはなく、接種予約は取りやすいと考えている。

3回目の接種スケジュールについての質疑に、令和4年2月頃から一般市民の接種を開始する予定で、一宮市医師会の協力を得て、市内100以上の診療所を拠点とした接種体制が取れるよう準備を進めているが、国の方針により前倒しされる可能性もあるとの答弁。



来年4月初め頃から、高齢者の方々へ3回目・・・

●経済教育委員会

一宮市ものづくり事業者等後押

し支援金に関し、地場産業である繊維産業をはじめとする製造業に対して、事業継続に係る固定費を支援する事業。どこまでの費用が対象になるのかとの質疑。固定費の範囲としては、電気料金・上下水道料金・工業用水道料金・ガス料金・地代と家賃。支援金額は5万円以上を支援対象として、上限は法人30万円、個人10万円との答弁。周知について、商工会議所、今回は繊維産業などの製造業に重点をおいているため、ファッションデザインセンターにも依頼。併せて、市広報やウェブサイトなども予定している。

児童・生徒用に抗原検査キットを購入することだが、どこで管理し、どういった際に使用することを想定しているのかとの質疑に、検査キットは常時、教育委員会が保管する。新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される小・中学校において、濃厚接触者には認定されていないが、簡易検査を希望する児童・生徒に配布し、自分で検査してもらうことを想定しているとの答弁。

●建設水道委員会

エア―遮断機整備事業に関し、丹陽町九日市場の地下道にエア―遮断機を設置することだが、前回

伝法寺に設置したエア―遮断機は稼働実績があるのかとの質疑。運用を開始した平成29年度に4回、令和元年度に1回、令和2年度に5回、合計10回稼働との答弁。市が管理する地下道は何か所あるのかとの質疑に、自動車が行き可能な地下道は6か所あるとの答弁。設置に係る費用は高額だが、人の命にかかわることなので必要と考えるが、今後も設置箇所を増やす考えはあるかとの質疑に対し、浸水実績の多い箇所への設置を検討し、外崎の地下道へ設置したいとの答弁がありました。

一宮市・連区での 主な行事ご案内

●例年、12月の最終開庁日(通常28日・仕事納め)との1月の最初の開庁日(通常4日・仕事始め)を中止に。

●令和4年一宮市成人式を開催。
 令和4年1月9日(日)

午後1時〜一宮市民会館をメイン会場として式典を行い、その模様をライブ配信。

●令和4年一宮市消防出初式を開催。

令和4年1月16日(日)
 午前10時〜九品地公園競技場。

岡本将嗣のアルバム

9月に北部中学校の学校敷地内に、テニスコートの新設を求めておりました。要望から設置完了までスピード感を持ち、対応してくれた当局に感謝いたします。

市内、無電柱化事業を推進する中地元貴船連区内(市道0138号線)松降通りが変わります。歩行者と自転車の分離が警察との協議の中で、今後決められていくため、交通の安全性について今後の課題が残ります。ご理解をお願い致します。



2面あったコートをも1面に改良



駅前からの無電柱化の状況



車道の通行帯とバス停付近のマーク